



6年生 キャリア教育

コロナ感染を予防するため、外部講師をお招きするのが難しかったのですが、リモート授業を快諾してくださったお二人に zoom でお話をうかがいました。

星稜高校野球部 林和成監督

春の甲子園出場が決定した数日後の授業でしたが、6年生にもわかりやすく動画も使いながら、お話をしていただきました。

子ども達の感想にも、「あきらめないで挑戦し続ける事が大事だとわかった。」「仲間を信じて楽しんで取り組むことで大きな力になると知ったので、自分もみんなとがんばろうと思った。」など、前向きな意見がありました。



合同会社 Origami 代表 安達 義一さん



宇ノ気でキャリアデザインの仕事をされている安達さん。キャリアデザインとは、これまでの経験を整理し、自分を理解し納得しながら未来を描いていくことだそうです。

「仕事ってどうやって決めるのか？」というお話でしたが、夢中になれる好きな事や楽しいと思える事の中に仕事につながるヒントがあると教えていただきました。

仕事 ⇒ 何でも経験して自分の好きな事や楽しい事を突き詰めたら
見えてくる⇒だから今が大事

6年生 卒業式用コサージュづくり

6年生は卒業式用コサージュを自分で製作しました。

水引の結び方は三種類の中から、色は4色から2～3色をそれぞれ選び、個性の光る作品ができました。

最初は結び方がむずかしくて戸惑っていた子ども達ですが、習得した子は友達の先生になってまだ完成していない子の手伝いをしていました。できあがったコサージュを見せ合って「かわいい!」「上手!」「きれいな色!」と、声があがっていました。



毎年、水引は遠塚の企業 YRT さんの趣コードを使用させていただいています。



新型コロナウイルス感染状況は依然大変厳しい様子で、今年度は地域交流やゲストティーチャーなどの規模を縮小して実施した企画も多くなりました。そのような中でも、保護者の皆様、ボランティアの皆様、登下校の見守り隊の皆様、そして子ども達を温かく見守ってくださった地域の皆様、ご協力をいただき誠にありがとうございました。来年度も、どうぞよろしく願いいたします。

また、コミスクだよりは七塚小学校のホームページにも掲載しています。是非、ご覧になってください。



学校コーディネーター 澤野

